

文の組み立て 主語・述語

一、次の文で、主語がある文には○を、主語がない文には×をつけましょう。

- ① () () 道でばったり友だちに会った。
- ② () () 花だんに、赤いバラがたくさんさいている。
- ③ () () とても長いね。ぞうの鼻は。
- ④ () () きゅう食を残さずに食べよう。
- ⑤ () () 母のしゅみは、人形作りである。
- ⑥ () () 学校にちこくしそうなので、走っていった。
- ⑦ () () 急に大つぶの雨がふりだした。
- ⑧ () () 毎日じょうろで、あさがおに水をやる。

二、次の文を例のように、主語と述語だけの文に書き直しましょう。

(例) けさ、あさがおが三つさいた。

あさがおが さいた。

① わたしの家族は、みんなで五人だ。

② 中学生の兄は、野球部のキャプテンだ。

③ 田中さんが、かぜで学校を休んだ。

④ ちらちらと白い雪がふる。

⑤ おとうさんの手は大きい。

⑥ 運動場に、たくさんの子どもがいる。

--	--	--	--	--	--	--	--

一 ①× ②○ ③○ ④× ⑤○ ⑥× ⑦○ ⑧× 二 ①家族は五人だ。 ②兄はキャプテンだ。 ③田中さんが休んだ。
 ④雪がふる。 ⑤手は大きい。 ⑥子どもがいる。